



南関町ふるさと関所まつりで マイナンバーカードを作いませんか？

第32回南関町ふるさと関所まつりの会場ではマイナンバーカードの申請受付窓口を設置します。

◎とき **11月20日(日)** 午前10時00分～午後3時30分

◎ところ 南関町ふるさと関所まつり会場内

◎対象者 熊本県内に住民登録がある方
(町外の方でもOK)

◎申請に必要なもの

- ★通知カード
- ★住基カード
- ★個人番号カード交付申請書
- ★本人確認書類(表のAを1点、またはBを2点、またはBとCを1点ずつ)

※お持ちの人のみ

注意

カードの申請受付のみの対応になります。
カードの受け取りやポイントの申請については
受付できませんのでお気を付けてください。

A	運転免許証、運転経歴証明書、住基カード(写真付)、旅券、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、在留カード
B	保険証、年金手帳、年金証書、こども医療費受給者証
C	診察券、預金通帳、キャッシュカード、社員証、学生証、公共料金の領収証



期間延長

マイナポイントの付与対象になるマイナンバーカードの申請期限について

今、マイナンバーカードを作ると普段のお買い物で使えるマイナポイント(最大2万円分)がもらえます。
ポイントを受け取るためには、**令和4年12月末**までにマイナンバーカード交付の申請手続きを済ませている必要があります。(申請期限が9月末から延長されました)

南関町役場では写真撮影を含めて申請のお手伝いをしています。上記の本人確認書類を持参のうえ税務住民課住民係窓口をまでお越しください。

これから使用機会が増えるマイナンバーカードを、この機会に作ってみませんか？

マイナンバーカード時間外窓口開設(要予約)について

平日の開庁時間帯に来庁できない人のため、水曜日の夜、マイナンバーカード時間外窓口を開設しています。**事前にご予約(住民係へ)の上**、ご来庁ください。

[開設時間] 水曜日 午後5時15分～午後7時(祝日・休日を除く)

[予約受付時間] 平日午前9時から午後5時

[受付内容] マイナンバーカードの申請/受け取り、
電子証明書の更新手続き、暗証番号再設定、
保険証利用の申込み



問 税務住民課 住民係 ☎57-8502

今月の納期

・国民健康保険税…5期

納期限:令和4年11月30日

今月の表紙



表紙は、9月28日に行われた陸上教室の写真です。
トップアスリートの丁寧な指導に児童は生き生きとした
表情で練習に取り組みました。

▶音楽ライブの様子



秋を彩る音楽とマルシェのピクニック

音楽ピクニック in 宮尾

10月2日、地元のアマチュアミュージシャンによる音楽ライブ「音楽ピクニックin宮尾」(勝田壽寛実行委員長)が古小代の里公園で開かれ、会場は町内外から訪れた大勢の観客で賑わいました。

5年ぶりの開催となったこのイベントは、例年当会場で行われた「陶器・梅まつり」の開催地が移転したことを受け企画。宮尾地区の盛り上げ、ひいては町全体の活性化につなげたいという思いから、今年は音楽とマルシェを融合した新しい形での開催が実現しました。

当日は、南関中学校吹奏楽部をはじめ6組の音楽グループが演奏や歌声を披露したほか、くまモンやトッパ丸も駆け付け、会場を盛り上げました。

▶伝承人から話を聞く生徒



まち歩きで地域を学ぶ

南関中1年生 町内フィールドワーク

9月21日、南関中学校(永杉尚久校長)の1年生51人が4つの小学校区に分かれてフィールドワークを行い、町内の事業所や文化財などをまわりました。

総合的な学習の時間を活用して、町の自然に触れ、文化や歴史を学ぶとともに自分たちの暮らす南関町の良さを発見するために実施。チェックポイントでは、事業所や伝承人の方から話を聞きながら地域のことについて学びを深めました。

南関城跡でチェックを終えた生徒は「歩いているときに見つけた新しい発見や話を聞いて初めて知ったことがたくさんあって楽しかった」と話しました。

人生100年長寿を祝う

佐藤町長は、今年100歳を迎える町内の6人の自宅などを訪れ、総理大臣からの祝い状と記念品を贈りました。

受賞者は以下のとおりです。

さかもと ゆりこ 坂本 百合子(下坂下)	ごとう はま 後藤 ハマ(関 町)
さるわたり てつこ 猿渡 テツ子(関 町)	やました ひさよ 山下 ヒサヨ(豊 永)
まえしま ちえこ 前島 チエ子(上坂下)	ひふみ けんじ 一二三 健治(上坂下)



▲佐藤町長からお祝いを受ける一二三健治さん(中央左)

南関町第1号!企業版ふるさと納税

(株)二進製作所

9月30日、企業版ふるさと納税制度を活用して町へ寄附をした(株)二進製作所の宮崎 大 代表取締役社長へ、佐藤町長から感謝状が贈られました。

町の地方創生事業に対し企業が寄附を行う制度で、当町では今回が初めての事例となります。17年前に町に工場を建設した二進製作所が(株)肥後銀行から同制度の紹介を受け、今回の寄附に至りました。

宮崎社長は「長い間お世話になっている町への恩返しのご気持ちで今回の寄附が実現した。これから30年、40年と続くような企業に成長していきたい」と話し、佐藤町長は「寄附いただいたことへ感謝するとともに、いろいろな企業へこの制度を活用していただくようPRを続けたい」と話しました。



▶右から肥後銀行南関支店の弘島支店長、佐藤町長、二進製作所の宮崎代表取締役社長、肥後銀行長崎支店の堀田支店長